

# 申述書

本人（死亡した人をいう。以下同じ。）は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災において被災し、既に死亡していることは間違いないと思われ、本人の死亡届を受理していただきたく、以下のとおり申述いたします。

(申述人)

本籍

住所

氏名

生年月日

年

月

日生

本人との縣

連絡先

本人	本籍	
	筆頭者氏名	
	住所(自宅)	
	氏名	
	生年月日	年 月 日生
申述内容	問1 本人は、東日本大震災が発生した当時、どこにいたと考えられますか。	
	<b>答1</b> <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先又は通学先 (会社名又は学校名： 所在場所： ) <input type="checkbox"/> その他 (場所： )	
申述内容	問2 答1のように考えるのは、なぜですか。	
	<b>答2</b> <input type="checkbox"/> 本人が答1の場所において被災したことを目撃したから。 日時： 場所： 状況： <input type="checkbox"/> 本人が津波に流されるのを目撃した。 <input type="checkbox"/> 津波が来る直前に本人を目撃した。 <input type="checkbox"/> 津波が去った後、本人の( )を 発見した。 <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 本人が答1の場所において被災したことを目撃した者がいるから。 目撃者氏名： (連絡先)	
<input type="checkbox"/> 本人は、平日の14時46分頃には、通常、答1の場所におり、震災が起きた3月11日、本人が、休暇、出張等、答1の場所とは異なる場所にいたと考えられる事情はないから。 <input type="checkbox"/> その他の理由 ( )		

申 述 内 容	問3 本人の生存を、いつ、どのような方法で、最後に確認しましたか。
	答3 (確認した日時： ) (確認した方法： )
	問4 東日本大震災前における日常の本人との連絡状況は、どうでしたか。
	答4 ( ) ※記載例 (1日1回程度、電話又はメールで連絡)
	問5 東日本大震災以来、現在に至るまで、本人から連絡がありましたか。
	答5 <input type="checkbox"/> 途絶えている。 <input type="checkbox"/> 連絡があった。 (最後に連絡があった日時： )
	問6 本人からの連絡がない理由について、どのように考えますか。
	答6 <input type="checkbox"/> 東日本大震災の被災状況からすれば、本人の死亡以外の理由は考えられない。 <input type="checkbox"/> その他の理由 ( )
問7 親族のうち、本人が死亡したものと納得していない人がいますか。	
答7 <input type="checkbox"/> いない。 <input type="checkbox"/> いる。 ( 氏名・本人との関係： 納得していない理由： )	
問8 その他、本件届出に関して、申し述べたい事項	
答8 ( )	

## 申述書の記載要領

- 1 この申述書は、本人1名ごとに作成してください。
- 2 申述人の氏名欄は、申述人の方御本人に自署していただく必要があります。
- 3 問1から問8までの各質問に対応する[答1]から[答8]までについて、御回答ください。
- 4 申述書の回答欄中  のある質問については、該当する事項の  内に✓印を付けて御回答ください。
- 5 申述書の回答欄中 ( ) のある事項については、質問に対する回答を適宜記載願います。
- 6 [答2]については、複数、御回答いただいても構いません。
- 7 [答2]において、「本人が答1の場所において被災したことを目撃したから」に✓印を付けた場合、日時及び場所については、できる限り具体的に（例えば、「日時：当日（3月11日）の午後3時20分頃、場所：職場（仙台水産（株））倉庫の前」等のように）記載願います。
- 8 [答8]については、[答1]から[答7]までの内容以外で、参考となる情報（例えば、東日本大震災発生当時、本人と同じ場所にいたほかの方の安否の状況等）を記載願います。

# 申述書

本人（死亡した人をいう。以下同じ。）は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災において被災し、既に死亡していることは間違いないと思われ、本人の死亡届を受理していただきたく、以下のとおり申述いたします。

(申述人)

本籍 宮城県仙台市青葉区本町100番地  
住所 宮城県仙台市青葉区本町1番1号  
氏名 甲野 幸雄

生年月日 昭和8年6月24日生

本人の職 父

連絡先 090-1234-5678

本人	本籍	宮城県仙台市宮城野区中野100番地
	筆頭者氏名	甲野 義太郎
	住所(自宅)	宮城県仙台市宮城野区中野1番1号
	氏名	甲野 義太郎
	生年月日	昭和40年 6月 21日生
申述内容	問1 本人は、東日本大震災が発生した当時、どこにいたと考えられますか。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 勤務先又は通学先 (会社名又は学校名：仙台水産(株) ) 所在場所：仙台市宮城野区 <input type="checkbox"/> その他(場所： )	
	問2 答1のように考えるのは、なぜですか。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 本人が答1の場所において被災したことを目撃したから。 日時： 場所： 状況： <input type="checkbox"/> 本人が津波に流されるのを目撃した。 <input type="checkbox"/> 津波が来る直前に本人を目撃した。 <input type="checkbox"/> 津波が去った後、本人の( )を 発見した。 <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 本人が答1の場所において被災したことを目撃した者がいるから。 目撃者氏名： (連絡先)	
<input checked="" type="checkbox"/> 本人は、平日の14時46分頃には、通常、答1の場所におり、震災が起きた3月11日、本人が、休暇、出張等、答1の場所とは異なる場所にいたと考えられる事情はないから。 <input type="checkbox"/> その他の理由 ( )		

申 述 内 容	問3 本人の生存を、いつ、どのような方法で、最後に確認しましたか。
	答3 (確認した日時: 3月7日午後8時頃 ) (確認した方法: 本人から電話がかかってきた )
	問4 東日本大震災前における日常の本人との連絡状況は、どうでしたか。
	答4 ( 1週間に2~3回 電話で連絡 ) ※記載例 (1日1回程度、電話又はメールで連絡)
	問5 東日本大震災以来、現在に至るまで、本人から連絡がありましたか。
	答5 <input checked="" type="checkbox"/> 途絶えている。 <input type="checkbox"/> 連絡があった。 (最後に連絡があった日時: )
	問6 本人からの連絡がない理由について、どのように考えますか。
	答6 <input checked="" type="checkbox"/> 東日本大震災の被災状況からすれば、本人の死亡以外の理由は考えられない。 <input type="checkbox"/> その他の理由 ( )
問7 親族のうち、本人が死亡したものと納得していない人がいますか。	
答7 <input checked="" type="checkbox"/> いない。 <input type="checkbox"/> いる。 ( 氏名・本人との関係: 納得していない理由: )	
問8 その他、本件届出に関して、申し述べたい事項	
答8 ( 息子と同じ職場で勤務していた方々の遺体は発見されましたが、息子の遺体は発見されませんでした。 警察の方の説明によると、息子は沖に流され息を引き取った可能性が高いと思います。 )	